

HISAYA PRESS



02

VOL.11 FEB 2023

HITO 01. SAE HONBE,
HISAO TOYAMA,
DAIJIRO SEKIYA

HISAYA EVENT

特集. GiFT 大人の社会見学

TAKE
FREE



ISSUE. 人から人へ、手渡すもの。

HISAYA PRESS

HISAYA PRESS



「RAYARD Hisaya-odori Park」 おすすめ

Gift

01



ヴェンキ
@venchi_jp

TEL 052-211-7792 10:00~21:00

イタリアの老舗チョコジェラテリアの
2023年バレンタインシーズン限定商品

「チョコピア ビスタチオ」などの贅沢な4種類
10個を、華やかな箱に詰め合わせた「ハロック
ギフトボックス ピンク」(3,996円)。

02



ROCCA&FRIENDS CREPERIE to TEA
@rocca.creperie.nagoya

TEL 052-211-9300 11:00~20:00

口いっぱい幸せ広がる
チョコレートのクレープ、どちらがお好み?

いちごの甘み×濃厚チョコクリームの「恋する
アレクサンダー」(1,480円)と、ラム酒の香る
「大人のテリヌシヨラ」(1,180円)。

03



Orobianco
@orobianco_hisayaodori

TEL 052-211-9088 10:00~20:00

落ち着いた光沢と洗練された雰囲気
心地よく書ける上質なボールペン

クリップにブランドロゴが刻印された「ラ・
スクリヴェリアボールペン」(5,500円)は、男女
問わず贈り物にぴったり。8色展開。

04



narifuri nagoya
@narifuri_japan

TEL 052-211-9912 12:00~20:00 第1水曜定休

自転車乗りやアウトドアが好きな人へ
冬のコーディネートが映える日常着
機能性に優れている「フリースプルゾン」
(28,600円)は、ゆったりめなシルエットで
アウトターとしてもミッドレイヤーとしても活躍。



03

本社蔵

看板商品「蓬莱泉」の超特大ボトルが
お出迎え。蔵元の近くの山から湧く清水
(軟水)を汲み、伝統の技と革新的な技
術を用いて造られる日本酒は、国内外の
コンクールで受賞多数。「本社蔵」「ほう
らいせん吟醸工房」それぞれに直売所
があり、量り売りの生原酒をお土産に。



超特大の仕込みタンク!
日本酒の搾りかすは、発酵
や肥料に再利用して、捨てる
部分はなし。

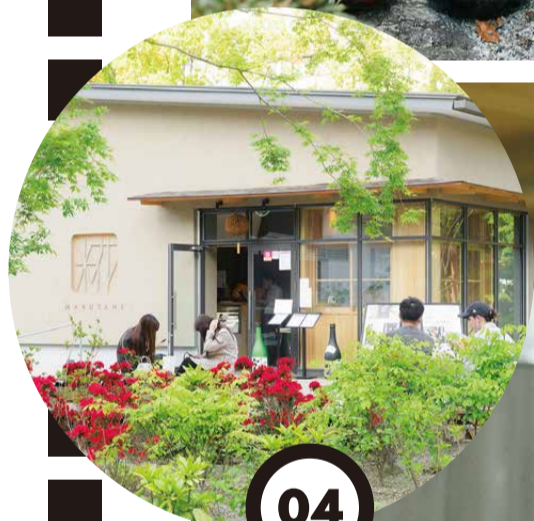


「蓬莱泉 純米 BLACK」「蓬莱泉 山廃純米 黒/Roku」
は、2021年度名古屋国税局鑑評会かん酒の最優秀賞、
最優秀賞受賞。

2月のイチオシは
「蓬莱泉 純米吟醸 生原酒 立春
朝搾り」。搾ったその日に発送
するフレッシュな生酒で、2月4日
の夜からお店で飲める。



「はかす調」



04

概MARUTANI

「Hisaya-odori Park」でこだわりの日本酒が飲めるのはココ!
地元が誇る「開谷醸造」の直営店。店内の個室で仕込む自家製生味噌や
奥三河の食材を使ったメニューを提案する。蔵元直送の強みを生かして、
特別なサーバーから注がれる生原酒。2月4日の朝搾りたての「蓬莱泉 純米
吟醸 生原酒 立春朝搾り」など季節の新酒も要チェック。
TEL 052-211-9200 11:00~15:00、17:00~22:00
(金土 祝前日~23:00) 月1回不定休

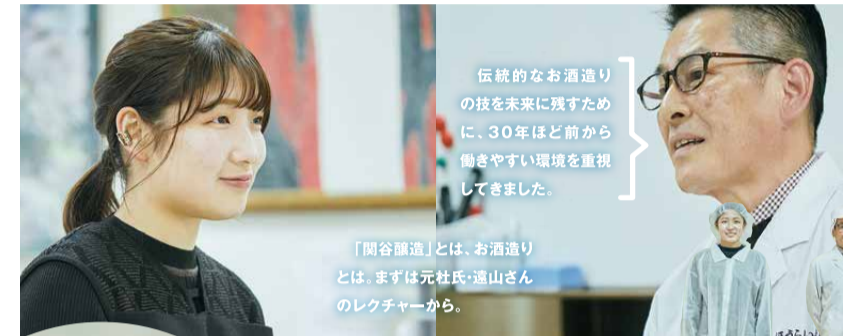


お酒造りの様子も面白かったですが、
私はその中の人に興味があって、今日は
「開谷醸造」の方々からお酒への愛と
熱意を感じて、日本酒がより身近になり
ました。一日中ずっと楽しかったです!

01

ほうらいせん吟醸工房

日本酒の持つ魅力を多面的に発信。醸造技術
の継承・研修の場であり、一般利用者も日帰り酒
造り体験やお酒のオーダーメイドを通じて、「私
だけのお酒」を醸す喜びを味わえる。お米と水と
いうシンプルな原料で、仕込みと発酵を重ねて
出来上がる個性豊かな日本酒にワクワク。



伝統的なお酒造り
の技を未来に残すため
に、30年ほど前から
働きやすい環境を重視
してきました。

「開谷醸造」とは、お酒造り
とは、まずは元社長・道山さん
のレクチャーから。



結婚のお祝い酒造りで
は、祝杯の贈りに使用する福は、
キュートなハート形♡

機械化の中に手作業を少し残して、
五感を養い、発酵の世界を知る。



お酒のいい香り~
いろいろな酵母によって
個性が生まれる。

02

アグリ事業部

地域の農業を守り、地域の特徴を生か
した食の豊かさを追求するため、16年
前に農業部門をスタート。40haの水田
でスマート農業の技術を駆使し、愛知の
山間地向け酒造好適米「夢山水」など
の酒米を年間150トンを生産する。繁忙期は
従業員総出で、ゼロからゴールまでの
お酒造りに取り組む。

「ほうらいせん吟醸工房」では遠山久男さんと深呼吸し
たくなる森の空気が迎えてくれ、すぐそばにきれいな水
が流れるウッドデッキ。仕込み水をいただいたら、
クセがなくすっきりとした飲み口で、ここからおいしい
お酒が生まれるんだと納得しました。創業15年超の
老舗「開谷醸造」なので、木造蔵で手作業のクラシックな
お酒造りを想像していましたが、機械化されたラボのよう
な現場にワクワク！徹底管理した再現性のあるお酒造り
で、裏切らない高品質が保たれています。機械にうまく
頼って労力を省き、浮いた時間で研究や新しいアイデアを
形にして、「アグリ事業部」ではお酒の原料であるお米の
自社栽培を行い、地産地消のお酒を造るプロジェクトも。
今後は日本酒や副産物を含む「開谷醸造」のグローバルな
展開への思いもろくが、さらに広がる未来も楽しみに
すねと本部さんとの会話も弾み、帰路につきました。

そして、夜は「RAYARD Hisaya-odori Park」に戻り、
「概MARUTANI」で食事。選んだお酒は、「蓬莱泉 純米
酒「BLACK」を熟燗で、寒いロケで冷えた体をじんわり
温めてくれて、幸せなうま味が広がります。「蓬莱泉」の
酒粕とバターがコク深い季節限定の「はかす調」をはじめ、
奥三河の食材を中心に使った料理長自慢のオリジナル
メニューは、お酒との相性も抜群。自然豊かな景色とお酒
造りの背景を思い出すと、いつも以上に楽しさが感じられ
ます。「開谷醸造」が大切にしている「和醸良酒」が、じょう
りょうしゅ」という言葉には2つの意味があり、「良い
チームワークが良い酒を造る」「良い酒を飲みながら仲間
や友と語り合うことで、そこ和が生まれる」。お酒を通じて、
自然の循環と人の出会いがある場所。奥三河と名古屋が
つながる。久屋の「概MARUTANI」が誇りに感じる日
でした。皆さん、まずは気軽に飲みに来てほしいです。



開谷 大次郎さん @sakotaro.nagoya
HISAYA: 2月4日
「概MARUTANI」で「開谷醸造」の生原酒を
「開谷醸造」の直営店「概MARUTANI」で
「開谷醸造」の生原酒を「開谷醸造」の
「開谷醸造」の生原酒を「開谷醸造」の
「開谷醸造」の生原酒を「開谷醸造」の



遠山 久男さん @hisao.honbe
愛知農業出身。地元で米を栽培。昭和
51年「開谷醸造」に入社。日本酒の造り
と、10年間の社長経験を経て、専任取締
りとして復帰。ほうらいせん吟醸工房の
「ハスラクター」各機種のメンテナンス
と、日酒の普及活動に力を入れている。



本部 紗英さん @raocae.nagoya
HISAYA: 2月4日
市内の大学で「コンパチ」のアルバイト
で「概MARUTANI」で「開谷醸造」の
「開谷醸造」の生原酒を「開谷醸造」の
「開谷醸造」の生原酒を「開谷醸造」の



Gift

届けたいのは、
ハートです。

まだまだ寒い日が続きますが、2月は
暦の上では立春を迎え、春に向けて心も
身体も動き出す季節。大切な人に想い
を届けるバレンタインもやってきます。
誰かへの贈り物や、自分へのご褒美
に。人と人が交わる公園から広がる温
かいストーリーをのせて、とっておきの
ギフトを探してみませんか。

ヒサヤ プレス編集長 大倉 暁 @aakikirraa
広告会社、ネットベンチャー、自治体職員などのキャリアを経て独立。
2020年5月より、公園の管理運営を担う「Hisaya-odori Park デザ
インセンター」に所属し、園内のさまざまな企画作りや実施に努める。
大きく変化する2023年、「自分史上最高にエモい年」に期待するやき
彦。HISAYA PRESSの取材1発目から飛躍の予感です。



HiTO
01
-
お酒を愛する人
本部 紗英さん
SAE HONBE
遠山 久男さん
HISAO TOYAMA
開谷 大次郎さん
DALJIRO SEKIYA

普段はなかなかできない体験も、立派なギフトの1つ。
開園時から「概MARUTANI」の開谷大次郎さんと「本社
の酒蔵見学を」と誘われ、ずっと懇話会でした。「HISAYA
PRESS」の取材を兼ねた約束の日が1月初旬。もうすぐ
成人の日かあ、なんてふと思いつき、せつなくだから若者
が大人を楽しむ経験になったらうれしいなと。「Facofate
Nagoya」の本部紗英さん(21歳の現役大学生)をお誘い
して、愛知・奥三河へ出発しました。

名古屋から車で約2時間、うねる山道を進むと別世界。
「ほうらいせん吟醸工房」では遠山久男さんと深呼吸し
たくなる森の空気が迎えてくれ、すぐそばにきれいな水
が流れるウッドデッキ。仕込み水をいただいたら、
クセがなくすっきりとした飲み口で、ここからおいしい
お酒が生まれるんだと納得しました。創業15年超の
老舗「開谷醸造」なので、木造蔵で手作業のクラシックな
お酒造りを想像していましたが、機械化されたラボのよう
な現場にワクワク！徹底管理した再現性のあるお酒造り
で、裏切らない高品質が保たれています。機械にうまく
頼って労力を省き、浮いた時間で研究や新しいアイデアを
形にして、「アグリ事業部」ではお酒の原料であるお米の
自社栽培を行い、地産地消のお酒を造るプロジェクトも。
今後は日本酒や副産物を含む「開谷醸造」のグローバルな
展開への思いもろくが、さらに広がる未来も楽しみに
すねと本部さんとの会話も弾み、帰路につきました。

HISAYA EVENT



MONTHLY PICK UP

「RAYARD Hisaya-odori Park」で暮らしを変える体験

おうち時間が長い冬、気分転換がてら公園に出かけてみませんか。

暖かい店内でじっくり集中して、園内を歩く帰り道まで充実した一日に。

※開講日やお申し込み方法は、各店の公式サイトやSNS、店頭でご確認ください。 ※定員になり次第、受付終了。

天狼院書店

@nagoya_tenroin TEL 052-211-9791



「人生を変える」と言われるライティング教室。全国でのべ9,400名を超える、「天狼院」の名物ゼミが2月から新規開講です。なんと「HISAYA PRESS」を店頭でのお申し込み時にご提示いただくと、受講料44,000円(全8回・月2回11,000円×4カ月)が10%オフになるチャンス!

HARIO CAFE & Lampwork Factory

@hariocafe_lwf_nagoya TEL 052-211-9511



(HARIO)のコーヒー器具を使った「おいしい」を学ぶ、コーヒーセミナーやワークショップが毎月開催中(有料)。コーヒーを淹れる所作やその理由を知ること、暮らしにフィットする道具選びまで、少人数制で教えてもらえます。ハンドドリッパー初心者向け(器具付き)や入門編が人気。

<div data-bbox="439 1214 541 1312"></div> <div data-bbox="625 1214 752 1260">2/10 FRI</div> <div data-bbox="609 1263 768 1294">Hisaya market</div> <div data-bbox="560 1318 817 1342">Hisaya-odori Park シバヒロバ</div> <div data-bbox="378 1370 602 1526"></div> <div data-bbox="615 1367 997 1529">手描き看板やデコレーション、BGMなど、さらに楽しくパワーアップした毎月10日のマーケット。寒い冬こそ、笑顔あふれる雰囲気や対面でのやり取り、温かいフードに心がほっこり満たされる素敵な時間を。自然の恵みやクラフトアイテムなどのギフトも大集合!</div>		<div data-bbox="1107 1214 1210 1312"></div> <div data-bbox="1289 1214 1422 1260">2/19 SUN</div> <div data-bbox="1228 1263 1485 1294">エシカル・ツキイチ・マルシェ</div> <div data-bbox="1142 1318 1575 1342">Hisaya-odori Park テレビーターヒロバ・FabCafe Nagoya</div> <div data-bbox="1044 1370 1269 1526"></div> <div data-bbox="1283 1367 1667 1529">第3日曜開催「エシカル・ツキイチ・マルシェ」の今回はエシカルなお買い物のほか、「FabCafe Nagoya」とのコラボレートも見。カフェ店内で、絞り染めの産地・有松から循環するものづくりと暮らしの関わりを語る「染め直しフェス」のイベントを同時開催します。</div>		
<div data-bbox="435 1571 533 1608">2/4 SAT</div> <div data-bbox="384 1617 578 1648">季節の絵本 読み聞かせ会</div> <div data-bbox="378 1675 602 1715">中部電力 MIRAI TOWER 3F</div>	<div data-bbox="703 1571 801 1608">2/4 SAT</div> <div data-bbox="631 1617 872 1648">藤原歌劇団公演 ブッチー二作曲 オペラ「トスカ」</div> <div data-bbox="645 1675 850 1715">愛知芸術文化センター 2F 愛知県芸術劇場 大ホール</div>	<div data-bbox="964 1571 1062 1608">2/11 SAT</div> <div data-bbox="905 1617 1136 1648">ダンス・セレクション 2023 橋本ロマンス「Pan」/noues「nous」</div> <div data-bbox="917 1675 1136 1715">愛知芸術文化センター B1F 愛知県芸術劇場 小ホール</div>	<div data-bbox="1228 1571 1328 1608">2/19 SUN</div> <div data-bbox="1187 1617 1387 1648">NHK交響楽団定期演奏会</div> <div data-bbox="1187 1675 1406 1715">愛知芸術文化センター 4F 愛知県芸術劇場 コンサートホール</div>	<div data-bbox="1445 1571 1667 1632">開催中-2/19 SUN</div> <div data-bbox="1438 1617 1676 1648">NAKED FLOWER TOWER -WINTER-</div> <div data-bbox="1445 1675 1667 1715">中部電力 MIRAI TOWER 90m屋内展望台 スカイデッキ</div>
<div data-bbox="378 1757 592 1788">開催中-2/19 SUN</div> <div data-bbox="384 1797 590 1843"> Blossa ウインターイルミネーション</div> <div data-bbox="378 1858 602 1898">アーバンネット名古屋ネクスタビル Blossa</div>	<div data-bbox="639 1757 858 1788">開催中-3/12 SUN</div> <div data-bbox="645 1797 852 1843">氷じゃないスケートリンク 「豊田合成リンク」</div> <div data-bbox="645 1858 778 1898">オアシス21 鯉河の広場</div>	<div data-bbox="917 1757 1126 1788">開催中-3/14 TUE</div> <div data-bbox="958 1797 1085 1828">展覧会 岡本太郎</div> <div data-bbox="917 1858 1105 1898">愛知芸術文化センター 10F 愛知県美術館</div>	<div data-bbox="1187 1757 1396 1788">開催中-3/14 TUE</div> <div data-bbox="1222 1797 1357 1828">展覧会 タローマン</div> <div data-bbox="1187 1858 1357 1898">NHK NHKビル 1F プラザウェーブ21</div>	<p>掲載イベントには、事前申し込みやチケット購入が必要な場合がございます。おでかけ前に、公式サイトなどでご確認ください。</p> <div data-bbox="1590 1831 1667 1861"></div> <p>「Hisaya-odori Park」のイベント詳細情報はコチラ▶</p>

お買い物の度にポイントUP 三井ショッピングパークカード

「RAYARD Hisaya-odori Park」他、全国の対象施設でポイントをためて使える便利なカード。年会費永久無料で、新規入会者を募集中です。

100円(税抜)で2ポイントがたまる ※クレジット払いの場合(他は1ポイント)



入会は
コチラ▶



三井ショッピングパークアーバン限定

対象カードをお持ちの方へ
三井ショッピングパークカード(セゾン)会員様

三井ショッピングパークアプリ

アプリの支払い
詳しくはこちら▶▶▶▶▶
対象施設・カードやご利用方法は
キャンペーンサイトをチェック!
ダウンロードもこちらから

編集後記

久屋エリアを飛び出した初の遠方取材、大人の社会見学企画はいかがでしたか。「関谷醸造」遠山さんや関谷さんのお話はもちろん、移動中の車内で「FabCafe Nagoya」本部さんから聞いた「コロナ禍で大学の講義がオンライン中心だった時、いろいろな人に出会えるお店が学校のように世界が一気に広がった」というエピソードにも胸熱。テナントさんの思いをもっと届けたい! Podcastの音声配信も始めます。社会見学もシリーズ化したいなあ。(大倉)

COVER Photographer / Atsuko Chiba
STAFF Editor in chief / Akira Okura (Hisaya-odori Park DESIGN CENTER) Hisaya-odori Park DESIGN CENTER
Deputy Editor / Yuhei Yamamoto, Miki Murase (MAISONETTE) Daisuke Fujita, Ryuta Mizokawa,
Art director / Hiromi Ikeda (Nippon Design Center) Daigo Miyamoto, Saho Nakatomi
Photographer / Atsuko Chiba, Wataru Sato (loco)
Copywriter / Minami Matsushita (Nippon Design Center)
Producer / Shinshin Miyamoto (Nippon Design Center)
Illustrator / Miyuu Yamachi (MAISONETTE)

HiSAYA PRESS iSSUE 人から人へ、手渡すもの。

発行 Hisaya-odori Park DESIGN CENTER
461-0001 愛知県名古屋市長区泉1-23-36 NBN泉ビル6-A
©Hisaya-odori Park DESIGN CENTER 2022

※休業日は施設に準じます(一部店舗を除く)。 ※掲載内容は2023年1月末現在の情報です。
※掲載価格は消費税を含んでいます。 ※本誌の記事、写真、イラストなどの無断複写・複製・転載を禁じます。
※新型コロナウイルス感染症拡大などの状況により、掲載内容が変更になる可能性があります。

「HISAYA PRESS」の
配布先・バックナンバーは
コチラ▶

Web ▶ rhp.nagoya
LINE ▶ @Hisaya-odori Park
Instagram ▶ @hisayaodori park
Twitter ▶ @hisayaodori park